

長さ:1m の長尺紙印刷

プリンタのプロパティを開きます。**※プリンタのプロパティ(ドライバ)の開き方参照**

右図は Canon BJ F6600 のプロパティです。(BJ600 や BJ5000 など、用紙設定の要領は同じですので、参考にしてください。)

基本設定では、印刷品質や、紙の種類などを設定できます。

1. 用紙の種類:「バナー紙」
2. 給紙方法:「オートシードフィーダ」

に、設定し、「ページ設定」タブをクリックして、用紙サイズを設定します。



用紙の種類を「バナー紙」に設定すると、ウィンドウが表示され、ヘルプを参照できます。バナー用紙のセット方法など、特殊な操作方法について参照してみましょう。

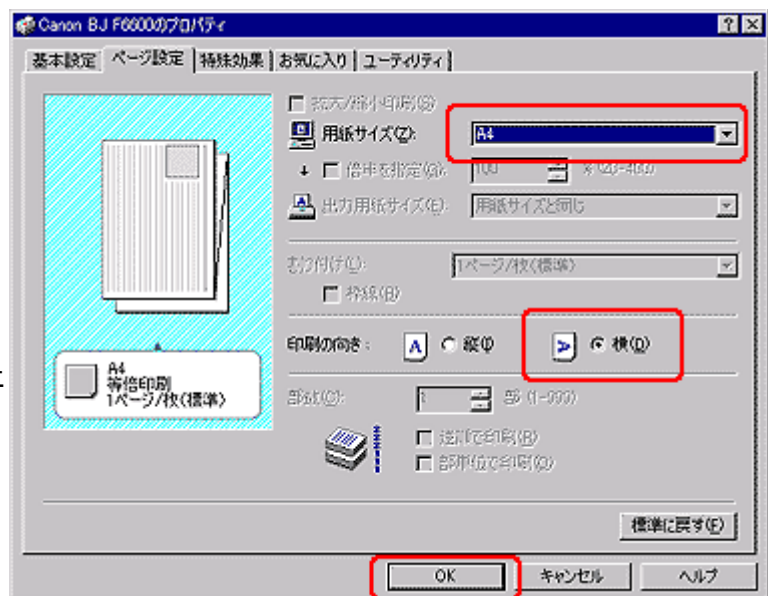
1. 用紙サイズ:「A4」
2. 印刷の向き:「横」

に設定し、「OK」をクリックしてプロパティを閉じます。

「プリンタの設定」に戻るなので、これも「OK」をクリックし、画面を閉じます。

このキヤノン BJ では、1 ページの用紙サイズに限界があります。この場合は、1 ページを A4 として、実際には複数ページにまたがるような形でドキュメントを作成します。

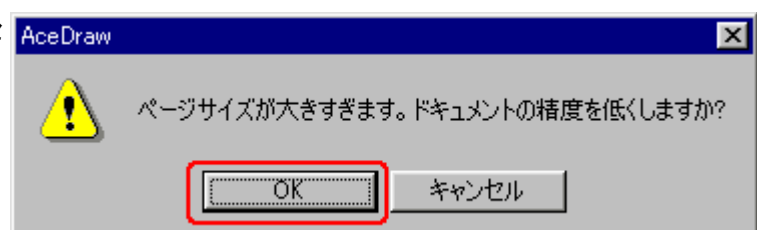
出来上がりは隙間のない一枚ものが印刷されます。



「プリンタの設定」を閉じると、右図のようなメッセージが表示される場合があります。

その場合は「OK」をクリックし、ドキュメントの精度を下げてください。

※ドキュメントの精度参照



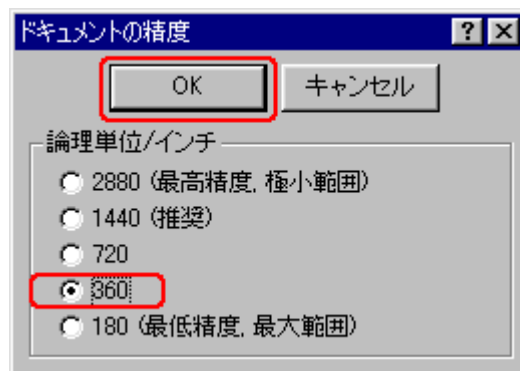
「ファイル」メニュー／「ページレイアウトの設定」で、「ドキュメントの精度」をクリックします。

「ドキュメントの精度」ダイアログが表示されます。
ここで、「論理単位／インチ」を 360 に下げます。

「OK」をクリックし、さらに、「ページレイアウトの設定」でも、「OK」をクリックして、ウィンドウを閉じます。

※今回、必要サイズが 1m のため

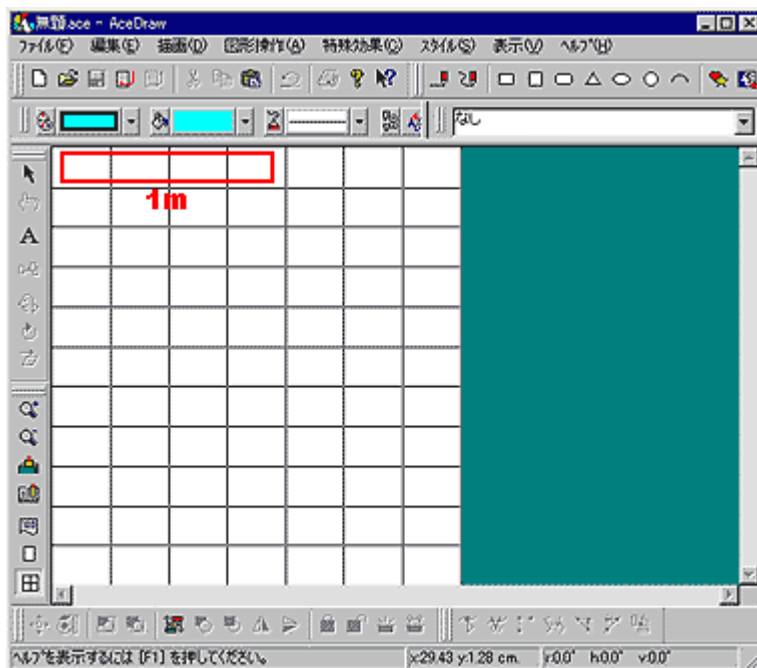
※ドキュメントの精度参照



AceDraw の作業画面で、「全ページ表示」にすると、右図のように、マス目が表示されます。

この一マスが A4 一枚分に相当します。
ここに、複数ページにまたがりドキュメントを作成します。印刷をすると、隙間のない一枚ものの長尺が出来上がります。

印刷する際は、「ページ指定」で、1 ページ～4 ページと指定します。



縦横 15cm の変形(ユーザー定義サイズ)

プリンタのプロパティを開きます。※プリンタのプロパティ(ドライバ)の開き方参照

右図は Canon BJ F6600 のプロパティです。(BJ600 や BJ5000 など、用紙設定の要領は同じですので、参考にしてください。)

基本設定では、印刷品質や、紙の種類などを設定できます。

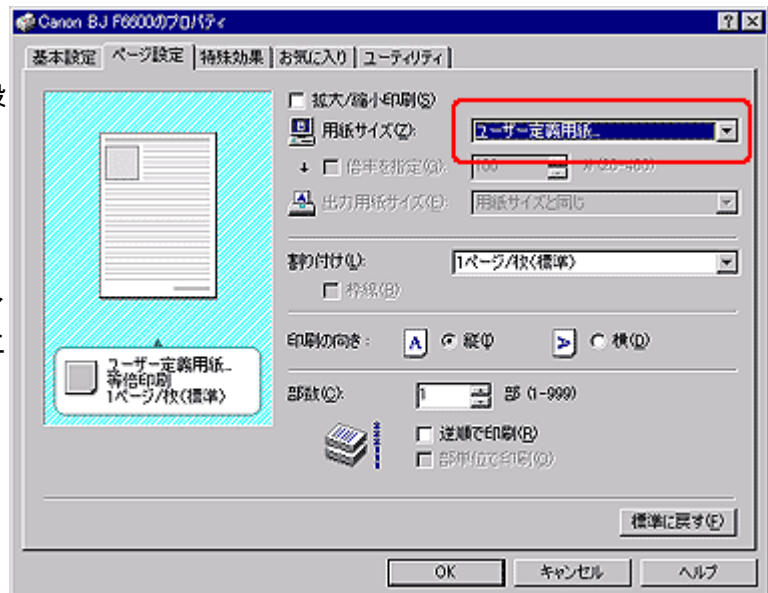
ここでは、そのまま、「ページ設定」タブをクリックして、用紙サイズを設定します。



1. 用紙サイズ:「ユーザー定義サイズ」

に設定すると、任意のユーザー定義サイズを設定する「ユーザー定義用紙」ダイアログが表示されます。

ユーザー定義サイズを設定することで用紙サイズの一覧にない、変形用紙サイズを印刷することができます。



「ユーザー定義用紙」ダイアログで、ユーザー定義サイズを設定し、これを適用します。

1. 用紙サイズ:幅:「150.0」 長さ:「150.0」

「OK」をクリックし、さらに、「プリンタのプロパティ」画面、「プリンタの設定」画面でも、それぞれ、「OK」をクリックし、AceDraw の作業画面へ戻ります。



AceDraw の作業画面で、「全ページ表示」にすると、右図のように、マス目が表示されます。

この一マスが「15×15cm」一枚分に相当します。

